

日本の算数教育現場から学ぶ

～アフリカ諸国からの JICA 研修員 8 名が函館小学校で実習～

JICA 北海道(札幌)が実施している課題別研修「児童の学び改善のための初等算数教授法」は、国立大学法人北海道教育大学および一般財団法人日本国際協力センターの協力のもと、小学校算数教育における授業の質向上を目指す研修です。本研修では、児童主体の課題解決型授業を実現するため、指導案・教材作成、模擬授業などを通じて、実践的に教授法を習得します。2025 年度は、チュニジア、ブルキナファソ、ブルンジ、ガボン、マリ、セネガル、トーゴの 7 か国から 8 名の研修員が来日し、現在研修を進めています。

2 月 16 日より約 2 週間、北海道教育大学附属函館小学校にて教育実習を実施いたします。研修員が日本の小学生を対象に授業を行う貴重な機会ですので、ぜひ取材をご検討ください。

<研修の主なスケジュール>

2 月 26 日(木)10:00～12:00 JICA 研修員の授業実践、研究協議

2 月 27 日(金)10:00～12:00 JICA 研修員の授業実践、附属小学校児童とのお別れ会

場所：北海道教育大学附属函館小学校(北海道函館市美原 3 丁目 48-6)

内容：研修員が小学生に対し、授業を行います。

※授業実践(小学生向け)は、いずれの日も **10:25～11:10** に実施します(通訳含む)。

※授業者は各グループを代表し、1 名が単独で授業を行います。



【本件に関する問い合わせ先】

JICA北海道(札幌) 研修業務課 シンジェー ボロルチメグ
TEL011-866-8393 e-mail : Shinjee.Bolorchimeg@jica.go.jp